

# 2021年度事業報告書

2021年4月1日から2022年3月31日まで

特定非営利活動法人石西礁湖サンゴ礁基金

## 1 事業の成果

本年度も、新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、「畑と海をつなぐサンゴのまつり」、マルシェ等のイベントの開催を断念し、調査・研究ミーティングをオンライン開催とした。また、地域のイベントが中止またはオンライン開催となり、参加ができなかった。

調査研究・モニタリング等事業では、過去3年度に続き、WWF ジャパンと協働して「サンゴ認定制度構築へ向けての調査研究」を行った。地球環境基金フロントランナー助成を受け、外部専門家を含めての調査・研究ミーティングをオンラインで行ったが、3月に予定していたフォーラムは延期とした。認定制度の構築には、多分野の認定基準作成、運営体制の構築等様々な課題があることから、当面、サンゴ礁保全や海の環境への負荷を低減する取り組みをしている、団体、事業者、個人を登録する「八重山（やいま）うみしまフレンドシップ」の2022年度実施を目指し、登録要件等の決定、ウェブサイト構築、ロゴマーク選定等を行なった

攪乱要因除去事業のうち、「農地からの赤土・栄養塩等流出防止」では、パインアップルの施肥量を削減し、サンゴの生息に悪影響をもたらす海水の富栄養化を抑えることを目標に、施肥効率の検証を専門家の協力を得て行った。

広報啓発事業では、上記事情で、「石垣港みなとまつり」が中止、「石垣島まつり」がオンライン開催となり、出展できなかった。崎枝公民館、「石垣島をもっと元気にするプロジェクト（芝浦工業大学学生）」との共催で実施してきた「畑と海をつなぐサンゴのまつり」も開催を断念した。当団体がサンゴ礁保護のための募金活動を担当している「石垣島マラソン」は、開催時期を1月から3月に遅らせたものの開催されたので、併せてフレンドシップの広報を行った。

環境教育では、市内3高校の高校生を対象として、サンゴ礁保全のための赤土対策の必要性と手法等について、外部講師を招き講義と実験を行うことを企画したが、新型コロナウイルス感染対策により全体的な授業日程に影響が出て、授業時間の確保が困難となり、八重山商工高校でのみ実施となった。また、小中学生を対象とする環境教育を行う団体を支援し、小学生を対象とするサンゴの学習を行った。このほか、環境教育教材として、「サンゴ礁と赤土ハンドブック」改訂版を作成した。

高校における環境教育及び教材作成は、沖縄県赤土等流出防止活動支援事業補助金の交付を受けて行った。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	事業費の 金額 (千円)
攪乱要因除去事業	オニヒトゲ駆除 (実施しなかった)	—	—	—	—	
	農地からの赤土・栄養塩等流出防止	2021年4月～ 2022年3月	石垣市内	2人	農家、住民、観光客等多数	658
	環境保全型農業の推進	2021年4月～ 2022年3月	石垣島内農地	2人	農家、住民、観光客等多数	0
良好な環境創成事業	実施しなかった					
持続可能な利用に関する事業	実施しなかった					
調査研究・モニタリング等事業	サンゴ認定制度構築へ向けての調査研究	2021年4月～ 2022年3月	石垣市内	5人	住民、観光客等多数	2523
広報啓発事業	地域イベント等における広報啓発	2021年12月～ 2022年3月	石垣市内会場等	5人	住民、観光客等 500人	67
	地元小中高校生対象の環境教育	2021年11月～ 2022年2月	石垣市内等	10人	地元小中高校生 86人	523
その他目的を達成するために必要な事業	実施しなかった					

### (2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者の 人数	事業費の金 額 (千円)
物品等販売事業	実施しなかった				
イベント等開催事業	実施しなかった				
印刷物等への 広告掲載事業	実施しなかった				
商標等の提供 事業	実施しなかった				